

トトロ通信 NO. 35

2015年3月号
津山・きびの会通信
〒708-0863 津山市小桁137-2
TEL 0868-23-0028
川島宅 23-3294

行事 2015年度総会 4月25日(土)14時から

2007年度に厚労省の事業をした時から、ひきこもりは最も大切で最も困難な問題と位置づけてこれまでの活動をしてきた。つまり、様々な障害者は本人を取り巻く周りの人々が配慮を欠けばひきこもらざるを得ない。障害によって配慮の仕方は必ずと異なってくる。従ってひきこもりはすべての障害者に共通するものである。

しかしそう理解してくれる人は未だ殆どおらないのかもしれない。例えば認知症も私はひきこもりの一種だと考えている。年をとって無理なことを強制されれば自分の殻にひきこもることになる。精神障害者は診断が下る前には本人にとって困難な問題を強制され、ストレスを受け、ひきこもり、それ以上のストレスを受け続けると、自己崩壊の危機に直面する。また自殺や犯罪もひきこもりのメカニズムから説明できる。これらの現象をより少なくすることは人類の課題でもある。

2015年度はこの考え方をより徹底的に広めることに努める。トトロの家で待っているだけではなく、会の外においても積極的に発言する機会を出来るだけ多くしていく。「KHJ岡山きびの会」や「津山しらうめの会」や「オルタナティブ協議会」に積極的に参加していくためには、トトロの家の居場所活動の形式を変えることも考えなければならない。取り敢えず週4日の居場所活動は週2日にして、会員の拘束時間を少なくし、外の活動に参加しやすくする。それが却ってトトロの家の利用頻度を上げることになるかもしれない。

医療生協での清掃活動・再登録・募集します

医療生協での清掃活動参加者の再登録をします。また、新たに参加する若者を募集します。津山きびの会の会員・津山医療生協の組合員(家族会員)であることが条件です。人数の関係で希望に添えないこともありますので、ご了解ください。

- ・週に1回～2回(火曜日・金曜日) ・作業時間は1時間～2時間
- ・時給750円 ・交通費あり(上限500円)

支援者も募集します。急な要請にも対応できる方で、活動費は出ないこともあり交通費は原則としてなしです。

ご報告

「県との話し合い」

「KHJ岡山きびの会」では、平成26年度に向けて去年1月8日に県との話し合いを行った。平成27年度に向けては、去年の暮れに話し合いを申し込んだが、1月中は無理とのことで、去年のうちに2月3日の13時30分に話し合いを持つことになっていた。

ところが、2月3日のその日の朝の9時ごろ、今日は都合が悪くなったから、後日にして欲しいと健康推進課から電話があった。「それはないだろう?!」と怒ったら、ちょっと相談してから、「30分ならどうにかします」ということになった。

津山からも願いを届けたいと思い、同行者を募ったが、誰も都合が付かず、川島だけの参加になった。岡山では会長他3名で、合計5名の参加となった。話し合いの焦点は、若者本人の居場所での活動を積極的に認めて欲しいということである。その根拠は、ひきこもる本人は社会の矛盾、家族の矛盾、友達間の矛盾などで動けなくなっているのだから、それをお互いに理解し合えるように、自分の感じてきたこと思うことを話し合える場作りが大切であるということである。これは作業所のような形態だけではなく、それを超えた位置づけが必要である。

本人のカミングアウトを促す制度として、家族・支援者グループと本人グループの2人体制の当番制を認め、その支援をお願いしたいということであった。結局委託金の増額をお願いすることであり、岡山も津山もその体制をとりたいたの要望であった。ニート対策では産業労働部とひきこもり対策では健康福祉部の縦割りの行政の壁があり、リスタートが委託を受けられなくなった事情などを考慮すれば、その壁を打ち破る可能性を秘めた問題でもあった。

今回はその壁を突破することを目指したが、まだ突破することは出来ず、来年度も今年度並みとの回答を引き出してしまった。

若者活動 飲み会(お食事会)3月14日(土)「八剣伝津山東店」(ユーズボウル)

前号でもお知らせしましたが、楽しい会にしましょう。

日時 3月14日(土)午後5時～7時頃

場所 八剣伝東津山店(ユーズボウル)

参加費 2,000円(若者の参加費はきびの会から出します)

参加申し込みは藤本(090-2297-8804)まで